

3月12日：VN指数は買戻しの動き (VN-Index +0.77%)

- VN指数は取引開始とともに、徐々に上昇し始めた。
- 多くのセクターで楽観的な値動きが確認され、前場では化学、小売、情報技術セクターが特に上昇していた。
- しかし、午場には利益確定の動きが強まったことで、市場は一進一退の値動きとなった。
- 銀行と素材セクターがわずかに上昇したことで、大引けまで上昇幅はプラスで保たれた。
- 260銘柄が上昇、200銘柄が下落、95銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は15%減の20.7兆ドンとなった。

VN30指数は緩やかに上昇 (VN-30 +0.58%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、17銘柄が上昇、8銘柄が下落、5銘柄が横ばいとなった。
- GVR (+6.94%) はストップ高を記録し、その他 BID (+2.97%) や VRE (+2.86%) なども好調だった。
- 一方、1%超の下落銘柄はなかった。

セクター・個別株の動き

- VCI (+1.36%) は、売上高 2兆 4,720億ドン、税引き後利益 4,920億ドンの2024年事業計画を発表した。
- HPG (+1.00%) は、2024年の事業計画を発表。売上高 140兆ドン、税引き後利益 10兆ドンとした。また、同社は株式プレミアムと未分配利益源を介した定款資本の増加を計画。5億8,200万株以上を発行する予定で、現在の株主に対する発行率は10%である。

- 外国人投資家は 1,730 億ドルの売り越しに転じた。EIB (+1.11%)、HAH (+3.31%)、VRE (+2.86%)が最も買い越された。一方、MWG (+0.75%)と VIX (-3.09%)は売り越しの勢いが強かった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。